

平成二十九年十月六日開会
平成二十九年十月六日閉会

平成二十九年第二回臨時会会議録

西之表市議会

平成二十九年第二回西之表市議会臨時会会議録目次

第一号 十月六日(金)

一、開 会	五
一、副市長挨拶	五
中野副市長	五
一、開 議	五
一、会議録署名議員の指名	六
一、会期の決定	六
一、提出議案の上程	六
一、市長の提案理由説明	六
八坂市長	六
一、議案審議	七
議案第六八号 平成二十九年西之表市一般会計補正予算(第三号)	七
神村行政経営課長説明	七
一、休 憩	八
一、再 開	八
一、議案審議	八
議案第六八号 平成二十九年西之表市一般会計補正予算(第三号)	八
鮫島総務文教委員長報告	八
木原産業厚生委員長報告	九
一、市長挨拶	一〇

平成二十九年第二回西之表市議会臨時会

一、会期日程

十・六			月 日
金			曜
本 会 議	委 員 会	本 会 議	種 別
議案審議（各常任委員会委員長報告・質疑・討論・表決）、閉会			内 容
付託案件審査 各常任委員会 （質疑・委員会付託） 開会、会議録署名議員の指名、会期の決定、提出議案の上程、市長の提案理由説明、議案審議			

一、付議事件

番 号 事 件 名

議案第 六八号 平成二十九年度西之表市一般会計補正予算（第三号）

【総務文教】歳入全款、地方債補正

歳出中 二款、十三款

【産業厚生】歳出中 十一款

審議方法 結 果

委員会付託 十月 六 日原案可決

本会議第一号（十月六日）

本会議第一号（十月六日）（金）

◎出席議員（十六名）

一番 下川和博君
二番 小倉初男君
三番 竹下秀樹君
四番 永田章君
五番 木原幸四君
六番 川村孝則君
七番 和田香穂里さん
八番 河本幸男君
九番 鮫島市憲君
一〇番 中野周君
一一番 田添辰郎君
一二番 生田直弘君
一三番 橋口好文君
一四番 長野広美さん
一五番 渡辺道大君
一六番 橋口美幸さん

◎欠席議員（〇名）

◎地方自治法第二百二十一条による出席者

市長	八板俊輔君
副市長	中野哲男君
教育長	大平和男君
会計管理者兼 会計課長	毛井文子さん
総務課長兼 選管書記長	大瀬浩一郎君
行政経営課長	神村弘二君
市民生活課長	吉田孝一君
財産監理課長	奥村裕昭君
地域支援課長	上妻誠一君
税務課長	長吉輝久君
健康保険課長	長野望君
経済観光課長	松元明和君
農林水産課長	園田博己君
建設課長	戸川信正君

◎議事事務局職員出席者

水道課長	上妻敏男君
福祉事務所長	小山田八重子さん
農委事務局長	日笠山昭代さん
監査事務局長	鎌田員訓君
教委総務課長兼	福山隆一君
学校給食センター所長	
学校教育課長	赤崎晃洋君
社会教育課長	松下成悟君
局長	濱尾実君
次長	古市善哉君
書記	中島恵さん
書記	小園啓太君

平成二十九年十月六日午前十時開会

△開 会

○議長（永田 章君） おはようございます。

定刻、定足数に達しましたので、これより平成二十九年第二回西之表市議会臨時会を開会いたします。

△副市長挨拶

○議長（永田 章君） 初めに、新しく選任されました中野副市長より発言の申し出がありますので、これを許可いたします。

〔副市長 中野哲男君登壇〕

○副市長（中野哲男君） おはようございます。

このたび、九月の市議会定例会におきまして選任の御同意を賜り、十月一日付で副市長に就任をいたしました。

御承知のとおり、本市は昭和三十三年に市制施行され、来年度は六十周年を迎えます。節目の重要な時期に、このような大役を仰せつかりましたことは、身に余る光栄でありますとともに、その職責の重さを痛感をしているところでございます。

八板市長のもと、市の一層の発展のために、これまでの経験を生かし、もとより微力ではございますけれども、市長の補佐役として誠心誠意努めてまいりますので、よろしくお願いを申し上げます。

議員各位の御指導、御鞭撻を心よりお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

よろしくお願いをいたします。

○議長（永田 章君） 次に、十月の人事異動による新しい課長さんが本会議場に出席しておりますので、御紹介をいたします。

会計管理者兼会計課長、毛井文子さん。

○会計管理者兼会計課長（毛井文子さん） よろしくお願いをいたします。

○議長（永田 章君） 以上であります。よろしくお願いをいたします。

△開 議

○議長（永田 章君） これより本日の会議を開きます。

ただいままでの出席議員は十六名であります。

本日の日程は、配付いたしております議事日程第一号のとおりであります。

議事日程（第一号）

日程第一 会議録署名議員の指名

日程第二 会期の決定

日程第三 提出議案の上程

日程第四 市長の提案理由説明

日程第 五 議案第六八号 平成二十九年西之表市一般会計補正
予算(第三号)

日程第 六 議案第六八号 平成二十九年西之表市一般会計補正
予算(第三号)

△会議録署名議員の指名

○議長(永田 章君) それでは、日程第一、会議録署名議員の指名をいたします。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第八十八条の規定により、
一〇番議員中野周君、一一番議員田添辰郎君を指名いたします。

△会期の決定

○議長(永田 章君) 次は、日程第二、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本日午前九時から開催の議会運営委員会の決定のとおり、本臨時会の会期は本日一日間とし、配付してある日程表のとおりとしたいと思います。これに御異議ありませんか。

「「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長(永田 章君) 御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日一日間とし、配付してある日程表のとおり決定いたしました。

△提出議案の上程

○議長(永田 章君) 次は、日程第三、提出議案の上程であります。

議案第六八号、平成二十九年西之表市一般会計補正予算(第三号)を上程いたします。

△市長の提案理由説明

○議長(永田 章君) 次は、日程第四、市長に提案理由の説明を求めます。

「市長 八板俊輔君登壇」

○市長(八板俊輔君) おはようございます。

本日ここに平成二十九年第二回西之表市議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位には御出席くださりまして、まことにありがとうございます。

それでは、提案理由の説明を申し上げます。

本日の臨時議会は、平成二十九年十月二十二日に執行が予定されております第四十八回衆議院議員総選挙及び第二十四回最高裁判所裁判官国民審査に係る選挙経費と九月の豪雨と台風に伴う災害復旧関連経費がその主なものであります。

議案といたしましては、議案第六八号、平成二十九年一般会計補正予算(第三号)一本であります。

補正予算全体といたしましては、千六百五十五万八千円の追加補正ということになります。

歳出に衆議院議員選挙費を追加するほか、道路一本、河川一件分の災害復旧関連経費を計上し、歳入分に歳出相当分の経費を計上いたしております。

以上で提案理由の説明を終わります。

○議長（永田 章君） 市長の提案理由の説明は終わりました。

△議案審議

○議長（永田 章君） これより議案審議を行います。

△議案第六八号 平成二十九年西之表市一般会計補正予算（第三号）

○議長（永田 章君） 日程第五、議案第六八号、平成二十九年西之表市一般会計補正予算（第三号）を議題といたします。

議案説明を求めます。

〔行政経営課長 神村弘二君〕

○行政経営課長（神村弘二君） 御説明をいたします。

本案は、平成二十九年西之表市一般会計補正予算（第三号）でございます。

別紙の予算書をごらんいただきたいと思っております。

一枚めくっていただきまして、条文のほうをごらんください。

第一条は、歳入歳出予算の総額につきまして、歳入歳出それぞれ千六百五十五万八千円を追加をして、歳入歳出それぞれ百四億三千六百六十一万三千円とするものでございます。先ほども、市長から説明がございましたとおり、今回の補正については衆議院議員の選挙、それから、災害復旧の工事の費用ということになります。

三ページをお開きください。

第二表、地方債補正ですけれども、変更一件でございます。内容は、災害復旧債の限度額を百四十万円増やしまして、七百七十万円としております。九月の豪雨災害及び台風十八号によりまして、公共土木施設の災害復旧が必要となったための補正でございます。

それでは、事項別明細書で御説明をいたします。

まず、歳出について七ページをお開きください。

二款総務費、四項選挙費、十目衆議院議員選挙費に九百五十六万五千円を計上しております。主なものは、一節報酬は、投票管理者や立会人等の報酬として四百六十五万六千円。三節の職員手当等は、期日前投票事務従事等の時間外勤務手当でございまして百九十四万二千円。十二節役務費は、入場券の発送等通信運搬費が主なものでありまして、百十六万三千円となっております。

続きまして、十一款災害復旧費、二項公共土木施設災害復旧費、二目現年発生補助災害復旧費に七百五十三万一千円を計上しております。主なものが十五節工事請負費で七百万円。先ほど来申し上げておりますように、九月の豪雨及び台風十八号による災害でござい

まして、道路が一件、河川が一件の災害復旧工事を行おうとするものでございます。

続きまして、歳入について御説明をいたします。

六ページをお開きください。

十三款国庫支出金、一項国庫負担金、三目災害復旧費国庫負担金に五百六十万円を計上しております。

説明欄にはございますように、現年発生災害復旧事業に対応するものでございまして、工事請負費七百万円の十分の八を対象額というふうにしてございます。

十四款県支出金、三項委託金、一目総務費委託金の九百五十五万七千円の追加は、衆議院議員選挙費に対応するものでございまして、十分の十の委託金となっております。

二十款、一項市債、九目災害復旧債に百四十万円を追加してございます。災害復旧費の工事請負費のうち、国庫負担金を除いた額を計上しております。

以上で説明を終わります。

○議長（永田 章君） 質疑に入ります。ありませんか。

「なし」と呼ぶ者あり」

○議長（永田 章君） 以上で質疑を終結いたします。

本案は、付託委員会欄のとおり、各所管常任委員会に付託いたします。

ここで、委員会開催のためしばらく休憩をいたします。

各常任委員会は直ちに委員会を開き、付託案件の審査をお願いいたします。

各常任委員会の会議終了次第再開いたしますが、再開時間については、庁内放送等でお知らせをいたします。以上であります。休憩に入ります。

午前十時九分休憩

午前十一時開議

○議長（永田 章君） 休憩前に引き続き、会議を開きます。議案審議を続行いたします。

△議案第六八号 平成二十九年西之表市一般会計補正予算（第三号）

○議長（永田 章君） 日程第六、議案第六八号、平成二十九年西之表市一般会計補正予算（第三号）を議題といたします。

初めに、総務文教委員長の報告を求めます。

〔総務文教委員長 鮫島市憲君登壇〕

○総務文教委員長（鮫島市憲君） おはようございます。

本委員会が付託を受けました議案第六八号、平成二十九年西之表市一般会計補正予算（第三号）について、報告をいたします。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ千六百五十五万八千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ百四億三

千六百六十一万三千円とするものです。

地方債補正は、災害復旧債の変更一件で、九月豪雨災害により公共土木施設の災害復旧が必要となったことに伴うものです。

次に、歳入について説明いたします。

災害復旧費国庫負担金は、現年発生災害復旧事業に対応するもので、工事請負費の十分の八を対象額としています。

総務費委託金の追加は、衆議院議員選挙費に対応するものです。

災害復旧債には、災害復旧費の工事請負費のうち国庫負担金を除いた額を計上しているとの説明を受けました。

次に、歳出について説明します。

選挙費には、衆議院議員選挙に伴う経費を計上しています。

本委員会は、審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものとして決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（永田 章君） 次は、産業厚生委員長長の報告を求めます。

〔産業厚生委員長 木原幸四君登壇〕

○産業厚生委員長（木原幸四君） おはようございます。

議案第六八号、平成二十九年西之表市一般会計補正予算（第三号）のうち、本委員会が付託を受けました所管分について、審査の結果を報告いたします。

今回の補正は、九月の豪雨及び台風十八号による公共土木施設に係る災害復旧費であります。

災害復旧費の現年度発生補助災害復旧費は、柳原野木平線の道路一件、桜園川の河川一件に係る工事費及び必要経費を計上しているものです。

本委員会は、審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものとして決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（永田 章君） これより質疑に入ります。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

反対討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 賛成討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（永田 章君） 以上で討論を終結し、これより本案を採決いたします。

本案は、各常任委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（永田 章君） 全会一致であります。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上で、本臨時会の日程は全て終了いたしました。

△市長挨拶

○議長（永田 章君） ここで、八板市長から発言を求められていますので、これを許可いたします。

「市長 八板俊輔君登壇」

○市長（八板俊輔君） 本臨時会に上程いたしました議案につきましては、議決いただき、まことにありがとうございます。災害復旧等、早急に執行いたしますとともに、選挙事務につきましても、正確で適切な執行を心がけてまいります。

特に、今回の衆議院選挙は、新政党の創設、再編など、話題の多い、そして国民の関心の高い選挙ということになります。これまでも増して、細心の注意を心がけてまいります。

さて、今回の臨時議会では、副市長が初めての議会となりました。そして、会計管理者の九月末日での退職に伴い、職員の人事異動を行ったところから、毛井会計管理者も初めての議会の参加となりました。

庁内の職員体制につきましても、年度途中でありますことから、影響を最小限度に抑えるように注意をいたしました。しかし、一定程度の人事異動になったところであります。

私が市長に就任いたしましたから半年が経過いたしました。ようやく体制が整ってきたというところであります。

一方、大きな課題であります長期振興計画もパブリックコメントの段階に入り、十二月議会に向けて提案できるのではないかと考え

ております。各方面からの意見をお聞きしながら、仕上げに入っております。考えております。

昨日、種子島屋久島議会議員大会が開かれまして、一市三町の議員の皆さんとお会いして、また、熊毛地区の議題と要望について議論がなされたところであります。種子島は一つ、熊毛は一体という考えを新たにいたしましたところでございます。

いろいろと課題は山積しておりますけれども、変化の激しい国政等にも注視しながら、西之表市民のためにしっかりと考え、スピード感を持って取り組んでいきたいと考えております。

最後に、市民の皆様の市政への参画と、議員各位の御鞭撻、御協力をお願い申し上げ、閉会に当たりましたので御挨拶いたします。どうもありがとうございました。

△閉 会

○議長（永田 章君） 以上をもちまして、平成二十九年第二回西之表市議会臨時会を閉会いたします。御苦労さまでした。

午前十一時八分閉会

地方自治法第二百二十三条第二項の規定によつてここに署名する。

議 長

一 ○ 番 議 員

一 一 番 議 員